



黒部川第四ダムほぼ完成

黒部川第四水力発電所は関西電力が黒部川の上流、御前沢に高さ186 mの世界屈指のアーチ式ダムを築き、2億トンの水を貯え、下流10 kmの地下発電所に導き、258,000kwの電力を新しく開発する計画である。この工事は人跡未踏の黒部大峡谷において標高1,500 mの高所で大自然の猛威と戦い、また付近は豪雪地帯のため、冬期作業の困難さは想像を絶するものがあり、わが国水力発電所建設工事史上、まれにみる難工事であった。

31年着工以来6年、写真に見られるようにダムコンクリートの打設もほぼ終了し、去る8月より3号機の運転を開始、234,000 kWの営業運転を開始している。なお全竣工は明年度の予定で、総工費は475億円を見込まれている。

企業者：関西電力株式会社

施工者：株式会社間組

ダム型式：アーチ式ドーム溢流型コンクリート造

ダム高さ：186.0 m ダム敷幅：39.7 m

ダム頂長：494.9 m ダム体積：1,570,000 m³

総貯水量：200,000,000 m³ 発電力：258,000 kW



畑 薙 第 一 発 電 所 完 成

わが国で6番目に誕生した揚水式発電所として東洋一の規模をはこる畑薙第一発電所工事も、9月20日の1・2号機および12月末の3号機の営業運転開始とともに全工事を終了した。

中部電力が大井川総合開発計画の一環として井川ダム上流に建設した中空重力式のダムで、余水吐の下に発電所が設けられている。

着工以来5カ年、36年8月運転開始の第二発電所(85,000kW)とともに世銀借入金をふくめ総工費272億円を要した大工事で、仮排水路締切工事にはわが国初めてのイコス工法を採用、また無災害110万時間という新記録も作られた。

企 業 者：中部電力株式会社

施 工 者：株式会社間組

ダム型式：ホローグラビティー式

ダム高さ：125.0m ダム頂長：292.0m

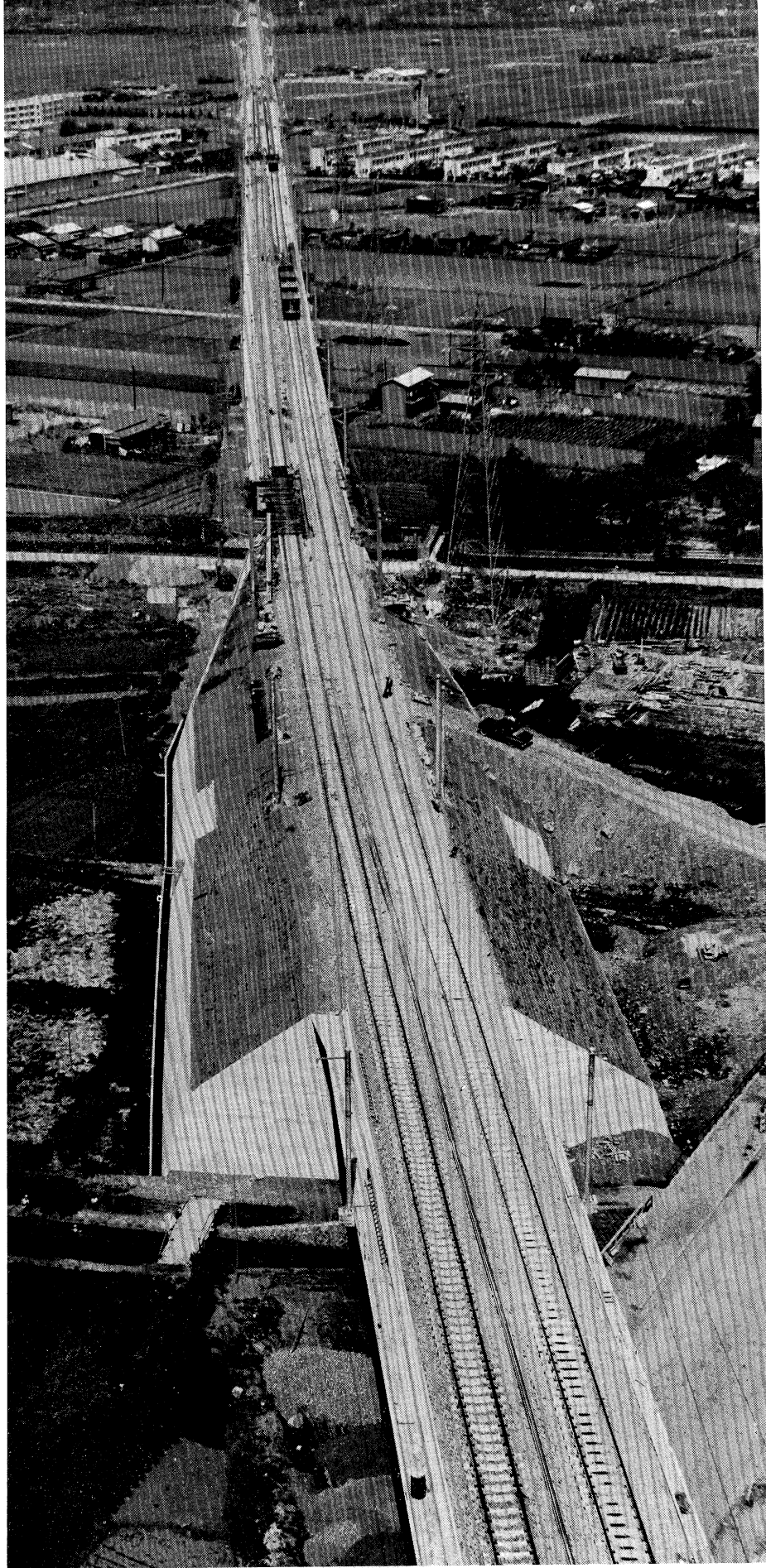
ダム体積：597,500m³ 総貯水量：107,400,000m³

発 電 力：138,000kw

東海道新幹線モデル線区空中写真

上部は弁天山トンネル

〔国鉄新幹線総局提供〕

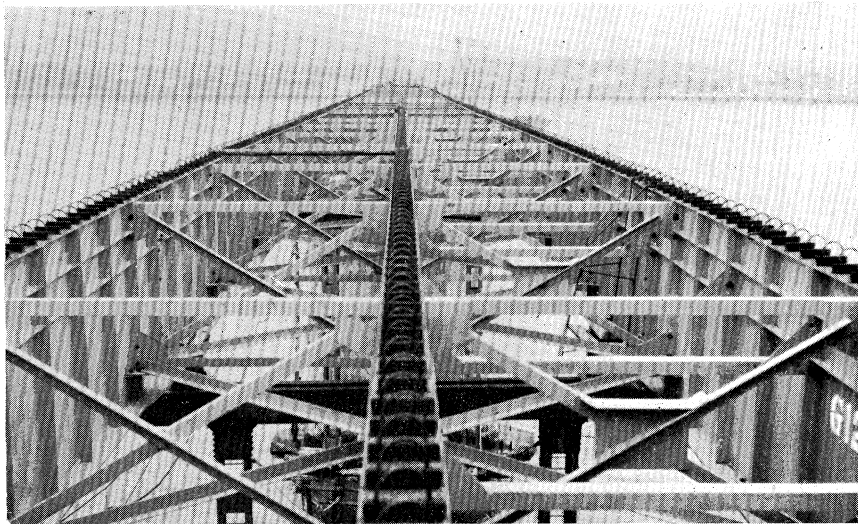




完成した銚子大橋全景

(本文ニュース参照)

延長 1450 m (橋長 1203.2 m) という日本の道路橋では最長の銚子大橋が日本道路公団の有料橋として 12 月 10 日開通した。利根川の河口である千葉県銚子市と茨城県波崎町を結ぶもので、幅員 7 m、27 径間の連続トラス形式で 8 億 5000 万円の工費を要している。



工事中の銚子大橋

【日本道路公団提供】